

板橋駅西口駅前広場の再整備について

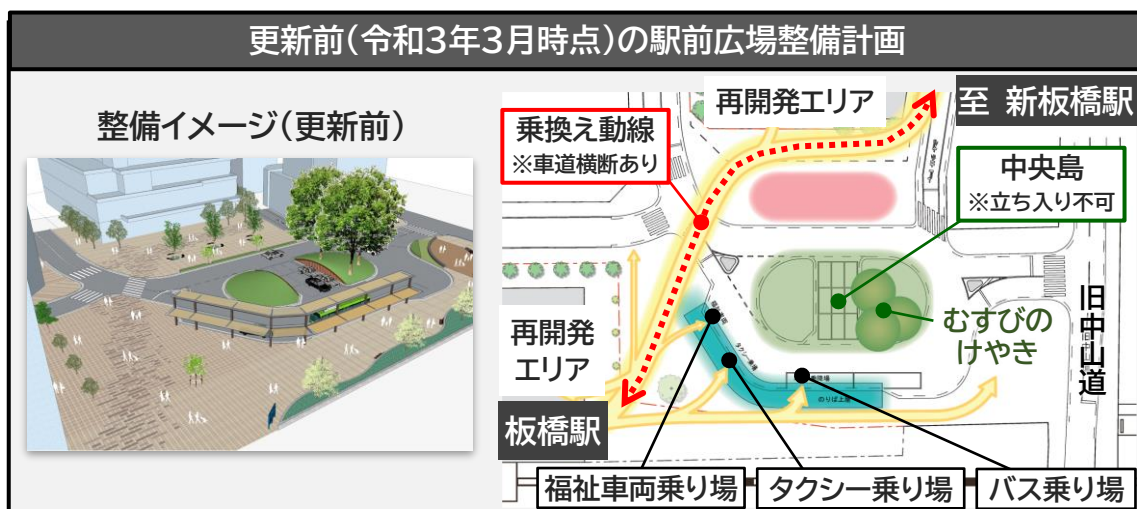
1 板橋駅西口駅前広場の再整備について

板橋駅西口では、現在2つの再開発事業が進んでおり、令和9～11年度に完了予定です。まちづくりの進展に合わせて、区では駅前広場の再整備を行う予定です。

社会の変化を反映し、再開発事業と調和のとれた一体的な空間を整備するため、今年度末までに駅前広場整備計画を更新し、令和9～11年度に工事を行う計画です。

2 駅前広場の整備イメージ

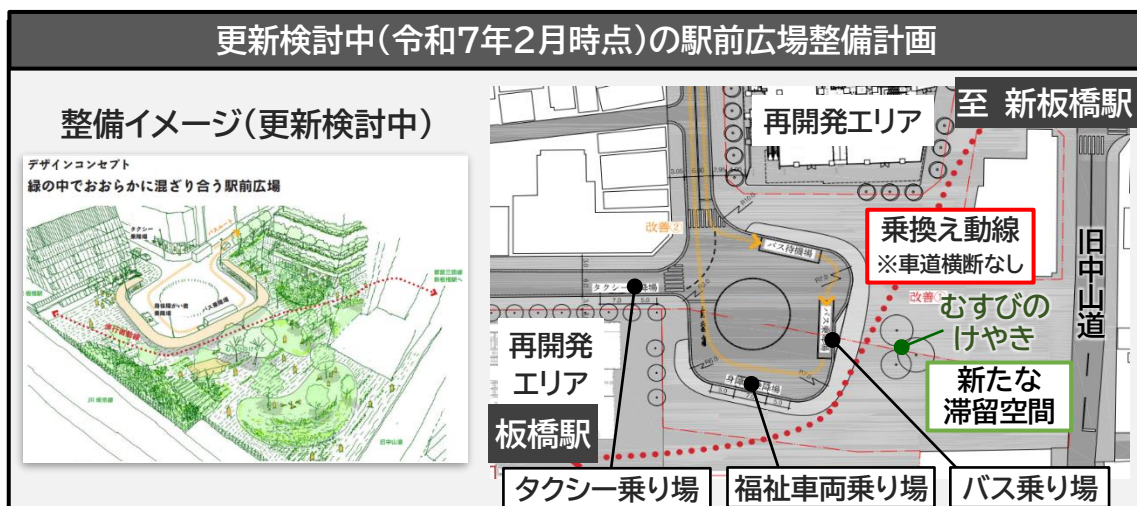
区では、令和3年3月に策定した「板橋駅西口駅前広場整備計画」の更新を進めています。歩行者の通行空間と車両の通行空間を分離することで、誰もが安全に通行でき、むすびのけやきの下で滞留できる、「人中心」の空間への転換をめざします。



整備計画の更新に向けた検討＝「人中心」の空間への転換

視点① 交通安全上の課題解決

視点② 広場機能の強化



3 整備計画の更新に向けた視点

駅前広場整備計画の更新を検討するうえでは、以下の2つの視点を考慮しています。

視点① 交通安全上の課題解決

歩行者の空間と車両の通行空間を分離することで、交通結節機能の課題解決を図り、誰もが安全に広場内を通行できるようになります。

また、バス・タクシー・福祉車両乗降場には、大屋根（キャノピー）を設置します。

視点② 広場機能（にぎわい・憩い・交流）の強化

車が入ってこない安全で緑豊かな空間は、子どもも大人も憩える場所になります。子ども、高齢者、障がい者など、誰もが安全に利用でき、誰もが憩える、温かい駅前空間の実現をめざします。

4 協議会でいただきたい意見項目

以下の項目について、ご意見をお願いいたします。

項目① 設計段階で配慮すべきこと

- ・交通空間について：動線、バス・タクシー・福祉車両乗降場、誘導用ブロック 等
- ・環境空間について：情報提供施設、ベンチ等休憩施設、トイレ、植栽、照明 等

項目② 計画・設計段階での参加のプロセス

- ・詳細設計（令和8年度）段階での意見聴取のあり方について